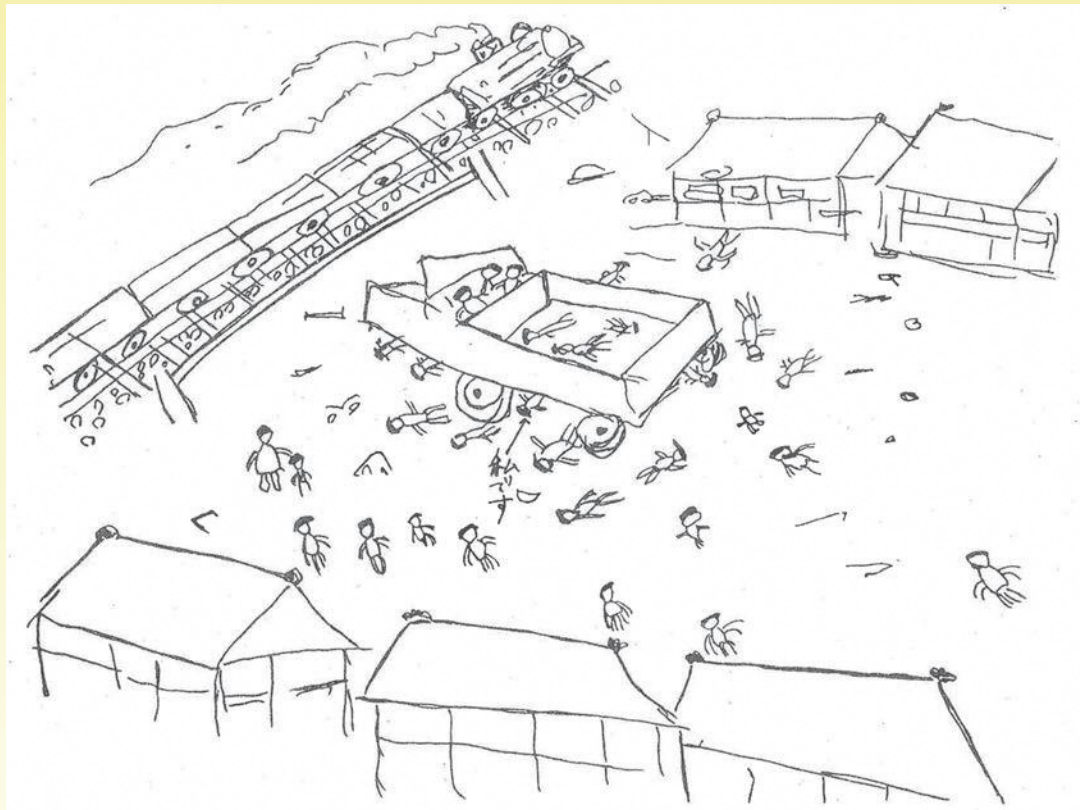


次回企画展

相双地方の被爆体験を伝え継ぐ

— 証言 ヒロシマ・ナガサキのこと —

令和4年10月22日(土)～12月11日(日)



Aさんが描いた被爆直後の状況（『私も証言する—ヒロシマ・ナガサキのこと—』1983 原水爆を考える原町市民の会）

昭和58年（1983）、戦後38年を経て相双地域在住者による被爆体験談集『私も証言する—ヒロシマ・ナガサキのこと—』が刊行されました。広島・長崎から遠く離れたこの相双地方に多くの被爆者がいたことは驚きに値します。

戦争の記憶の風化が指摘されて久しいですが、被爆体験やその後の生活の実際がどのようなものであったかを本展により伝え継ぎます。

◆関連講座

平和学習講座

「ヒロシマから未来へ 核兵器のない平和な世界を目指して」

令和4年10月30日（日） 13：30～14：30

講師 西村 宏子氏（広島平和記念資料館派遣講師）

※参加には申込みが必要です。詳細は裏面をご覧ください

観覧料（企画展開催時）

一般 ……………400円
市内の小中高生 ……………無料

※詳細は裏面のご利用案内をご覧ください。

無料観覧日！

どなたでも無料で観覧いただける日です。

令和4年 8月20・21日（土・日）
（福島県民の日）

9月19日（月）
（敬老の日）

11月3日（木）
（東北文化の日）

令和5年 1月9日（月）
（成人の日）

※毎週月曜日休館 9月19日(月・祝)、10月10日(月・祝)、1月9日(月・祝)は開館。
9月20日(火)、10月11日(火)、1月10日(火)は休館。

ただいま開催中!

企画展

相馬野馬追収蔵資料展

武具類(甲冑・馬具類)を中心に、歴代のポスターなどを紹介しています。今年の春に発見された旧藩主相馬家が所用したと考えられる甲冑も展示していますので、ぜひ足をお運びください。

令和4年

9月25日まで



8月~1月

南相馬市博物館の催し物



大人も子どもも楽しめる催し物。小学3年生以下は保護者同伴でお願いします。

※参加申込は受付開始日の午前9時から先着順。
お問い合わせ: 南相馬市博物館 0244-23-6421
詳細は博物館ウェブサイトにも掲載しています。

| 開催日時 | タイトル | 内容 | 受付開始日時 |
|---|--|---|----------------|
| 8/27(土) 13:30-14:20 | 講演 「四谷怪談」 | 定員36人 講師:一龍斎夫鏡氏(講師) 夏の午後、怪談を聞いて涼みませんか。日本の伝統話芸、講演を聞いてみよう。幽霊画も展示します。 ※4月1日号でお知らせした日程と変更になっておりますのでご注意ください。 | 7/30 9:00~ |
| 9/11(日) 10:00-12:00 | 体験学習 化石のレプリカを作ろう! | 定員15人 講師:八巻安夫氏(相馬中村層群研究会会長)、荒好氏(相馬中村層群研究会副会長) プラスチック粘土を使って、地元で採集された化石(アンモナイトや巻貝など)のレプリカを作りましょう。 | 8/14 9:00~ |
| 9/17(土) 13:30-15:30 | 講座 史料をよむ 「南北朝時代の相馬氏③」 | 定員36人 講師:岡田清一氏(東北福祉大学名誉教授) 内乱期のなか、相馬氏がどのように生き抜いていったか、史料を読み取りながら考えていきます。【持ち物】筆記用具 | 8/20 9:00~ |
| 10/2(日) 10:00-12:00 | 体験学習 郷土料理ベンケイを知ろう | 定員12人 講師:川崎悠学芸員 原町区萱浜に伝わる郷土料理ベンケイの歴史と作り方を学びます。前半は講座、後半は調理実習です。調理したベンケイはお持ち帰りいただけます。【持ち物】汚れてもいい服装、エプロン、三角巾、筆記用具など | 9/4 9:00~ |
| 10/16(日) 9:00-12:00 | バスツアー 史跡巡り | 定員10人 講師:二本松文雄学芸員 市内に所在する国指定史跡などを見学します。【持ち物】筆記用具等 | 9/18 9:00~ |
| 10/30(日) 13:30-14:30 | 平和学習講座 「ヒロシマから未来へ 核兵器のない平和な世界を目指して」 | 定員36人 講師:西村宏子氏(広島平和記念資料館派遣講師) 被爆の実相や核兵器をめぐる世界情勢について説明します。【持ち物】筆記用具 | 10/2 9:00~ |
| 11/3(木・祝) ①10:00-11:30 ②13:30-15:00 | 講座 蓄音機コンサート | 定員36人 講師:佐藤晴美氏(蓄音機愛好家)、二本松文雄学芸員 蓄音機とSPレコードで音楽を鑑賞します。 ①クラシック ②ポップス・ジャズ | 10/8 9:00~ |
| 11/6(日) 13:30-15:30 | 体験学習 化石をさがそう | 定員20人 講師:平宗雄氏(博物館収集展示委員)、八巻安夫氏(相馬中村層群研究会会長) 野外で化石を探る体験をします。【持ち物】汚れてもよい服装(長靴、手袋)、新聞紙、手さげ袋(エコバックやレジ袋など) | 10/9 9:00~ |
| 11/19(土) 13:30-15:30 | 講座 史料をよむ 「南北朝時代の相馬氏④」 | 定員36人 講師:岡田清一氏(東北福祉大学名誉教授) 内乱期のなか、相馬氏がどのように生き抜いていったか、史料を読み取りながら考えていきます。【持ち物】筆記用具 | 10/22 9:00~ |
| 12/24(土) 13:30-15:30 | 体験学習 正月飾り作り | 定員15人 講師:高田求幸氏(博物館資料調査協力員) ワラで、注連飾り(しめかざり)を作ります。自作の注連飾りで正月を迎えましょう。【材料費】900円 | 11/26 9:00~ |
| 令和5年 1/14(土) 13:30-15:30 | 講座 史料をよむ 「南北朝時代の相馬氏⑤」 | 定員36人 講師:岡田清一氏(東北福祉大学名誉教授) 内乱期のなか、相馬氏がどのように生き抜いていったか、史料を読み取りながら考えていきます。【持ち物】筆記用具 | 12/17 9:00~ |

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況によって中止・変更となる場合があります。 ※一部を除き無料です。

ご利用案内

南相馬市博物館

問い合わせ 〒975-0051 福島県南相馬市原町区牛来字出口 194

電話: 0244-23-6421 FAX: 0244-24-6933

E-Mail: hakubutsukan@city.minamisoma.lg.jp

開館時間 9:00~16:45(最終入館は16:00まで)

休館日 毎週月曜日および年末年始(12月29日~1月3日)

※月曜日が祝・休日の場合は開館、その翌平日が休館日となります。

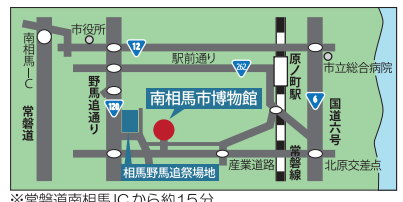
観覧料 一般 300円(250円) 高校生 200円(150円) 小中学生 100円(80円)

()内は20名以上の団体料金です。※企画展開催中は観覧料が異なる場合があります。

市内および飯館村に居住・通学する小中高生は無料。障がい者の方と付き添いの方1名、

生活保護世帯の方は無料(入館の際に手帳等をご提示ください)。

博物館の催し物の
ページはこちら→



※常磐道南相馬ICから約15分



新型コロナウイルス感染症についてお願い

当日体調に不安がある場合はご来館をご遠慮ください。ご来館の際はマスク着用と他のお客様との距離の確保にご協力をお願いします。混雑時には入場を待機いただく場合があります。